

私の議会質問を通じて **400 億円**も節約できます！

これまで「鉄の水道管」でしたが、2倍長持ちする「ポリエチレン管」へ変更するよう昨年の市議会で私が質問を重ねたところ、29年度から伊勢崎市も採用することになりました。水道管の寿命が80年に伸びるので400億円も節約できます。

<議会質問の概要>

▽平成28年 6月議会

(多田) 水道用ポリエチレン管は100年もつと言われます。同管に対する評価、導入実績、今後の導入計画をお尋ねします。

(答弁) 導入実績はない。新しい工法なので水道事業組合及びメーカーと連携し研究する。

▽平成28年12月議会

(多田) ポリエチレン管導入準備の進行状況をお尋ねします。

(答弁) 管工設備協同組合及び製品メーカーと講習会を行った。
水道用ポリエチレン管は来年度導入する予定。

▽平成29年2月月議会 予算質疑 (要旨)

(多田) 水道管の変更で、どれくらい経費削減につながるか？

(答弁) 鉄管の寿命は40年。ポリエチレン管の寿命を80年とすると2倍長持ちする。80年間で比べると従来の工事費は880億円、ポリエチレン管は480億円なので、400億円の経費削減となる。